

呼吸器内科

主な対象疾患

肺癌

呼吸器感染症：肺炎、胸膜炎・膿胸、肺化膿症、慢性下気道感染症・気管支拡張症、非結核性抗酸菌症、肺結核、肺真菌症、Covid-19など

びまん性肺疾患：特発性間質性肺炎、薬剤性肺障害、膠原病の肺病変、慢性好酸球性肺炎など

睡眠時無呼吸症候群

気管支喘息

COPD（慢性閉塞性肺疾患）

気胸

サルコイドーシス

健診・検診で発見された胸部異常陰影など

診療科の特徴

後期研修医2名を含む5名の呼吸器内科医師が、様々な呼吸器疾患の患者さんの外来診療と入院診療に携わっています。健診・検診業務の一部も担っています。初期研修医や内科系の後期研修医たちも、担当医として入院診療に携わっています。

院内の各部門の様々な職種の職員たちと連携して「質が高く患者さんに適した、ていねいな診療」の維持をめざしています。医師同士では、呼吸器外科、放射線診療科、放射線腫瘍科、緩和ケア科、病理診断科など、院内の各診療科と協力しあって診療を行っています。なお、重篤な呼吸不全の患者さんの急性期診療は、集中治療室において主に救急集中治療科が行っています。

肺癌の患者さんに対しては、薬剤の種類によって入院または外来で、化学療法を繰り返し行っています。放射線腫瘍科の協力のもと放射線治療も行っています。外来患者さんで手術が適した肺癌との診断に至った場合は、呼吸器外科に手術を依頼しています。

COPDと気管支喘息の患者さんに対しては、診断から安定期までの外来治療と、病状が悪化したときの入院治療を行っています。安定期になった場合は、皆さまの医療機関に今後の診療のご依頼（ご紹介）をさせていただいております。

メッセージ

皆さまにはいつもお世話になっております。

県北地区の呼吸器疾患の患者さんに対して質の高い診療を維持できるよう、今後も努力してまいります。

主任医長 山本 祐介

診療実績

1. 外来

2021年、新規患者数は629名 再来患者数は13,040名

2. 入院

疾患名	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
原発性肺癌(疑いを含む)	407	375	347	344	467	380
呼吸器感染症	93	111	91	111	127	177
びまん性肺疾患	69	70	57	63	67	85
睡眠時無呼吸症候群	43	59	55	45	35	30
気管支喘息	20	12	26	29	27	11
気胸	24	24	29	28	24	26
外的因子による肺疾患	28	27	24	19	19	14
肺癌以外の胸部悪性腫瘍	14	14	13	19	19	23
慢性閉塞性肺疾患	14	20	41	18	13	13
サルコイドーシス		9	14	14	12	15
胸水精査	10	8	11	17	12	11
膿胸	8	7	13	8	10	11
肺化膿症	7	6	9	5	9	8
呼吸不全			4	11	8	7
うっ血性心不全					8	5
気管支拡張症					7	3
その他	41	31	17	54	30	59

医師紹介

主任医長 山本 祐介 (やまもと ゆうすけ)
日本呼吸器学会指導医ほか

主任医長 清水 圭 (しみず けい)
日本呼吸器学会指導医ほか

医長 田地 広明 (たち ひろあき)
日本呼吸器学会専門医ほか

医員 松倉 しほり (まつくら しほり)

医員 手島 修 (てしま しゅう)

◆お問い合わせ◆

(株)日立製作所日立総合病院

地域医療連携室

〒317-0077 茨城県日立市城南町二丁目1番1号

TEL: 0294-23-8343

FAX: 0294-23-8412